

## (1) ミニバス路線再編について

### 1. 再編内容

【実施日】平成22年10月16日（土）

【基本コンセプト】

- ・ラウンドダイヤを採用し、わかりやすい発時刻での運行を目指す。
- ・各路線始終発時刻及び使用車両台数については、概ね現状維持とする。
- ・再編に関係しない路線については、基本的に変更を加えないものとする。

		経 路	運行 回数	ダイヤ		運行 間隔	備考
				始発	終発		
市内路線 	再編前	桜ヶ丘車庫～高幡不動駅～市役所～市立病院～ 豊田駅北口～平山城址公園駅	8.5回	7:20 (高幡)	18:02 (平山)	80分	
	再編後	高幡不動駅～実践女子大学～市役所～市立病院 ～豊田駅北口	17.5回	7:12 (高幡)	19:15 (豊田北)	40分	
三沢台路線 	再編前	高幡不動駅～百草住宅～聖蹟桜ヶ丘	19.5回	7:25 (桜ヶ丘)	19:45 (桜ヶ丘)	40分	
	再編後	変更なし	19.5回	7:20 (桜ヶ丘)	20:00 (桜ヶ丘)	40分	
南平路線 	再編前	高幡不動駅～南平二丁目～日野駅・豊田駅北口	18.5回	7:00 (高幡)	19:55 (日野)	40分	
	再編後	高幡不動駅～南平二丁目～市立病院～市役所～ 豊田駅北口	18.5回	7:00 (高幡)	19:35 (豊田北)	40分	

		経路		ダイヤ		運行 間隔	備考
				始発	終発		
(北野街道口系統) D 	再編前	高幡不動駅～北野街道口～高幡不動駅	18.0回	7:09 (街道口)	21:00 (高幡)	20分	
	再編後	変更なし	18.0回	6:53 (街道口)	21:00 (高幡)	20分	
旭が丘循環路線 A 	再編前	旭が丘循環～豊田駅北口～市立病院～市役所～日野駅	9.0回	7:30 (日野)	18:10 (日野)	80分	
	再編後	旭が丘循環～豊田駅北口	12.0回	7:35 (豊田北)	18:35 (豊田北)	60分	
平山循環路線 H 	再編前	平山循環～豊田駅北口～市立病院～市役所	7.0回	7:30 (平山台)	18:30 (市役所)	120分	
	再編後	平山循環～平山住宅～豊田駅北口	12.0回	7:49 (平山台)	18:25 (豊田北)	60分	
落川路線 O 	再編前	高幡不動駅～百草園駅～聖跡桜ヶ丘駅	11.0回	8:10 (桜ヶ丘)	18:45 (高幡)	60分	
	再編後	変更なし	11.0回	8:10 (桜ヶ丘)	18:45 (高幡)	60分	
川辺堀之内路線 K 	再編前	高幡不動駅～豊田駅南口	8.0回	9:05 (高幡)	16:35 (豊田南)	60分	
	再編後	変更なし	8.0回	9:05 (高幡)	16:35 (豊田南)	60分	

## 過去5年の10月・11月の利用人員推移との比較

### 【月別集計】

	10月	11月	差引	平均値	増減率(%)	増減率 平均値
平成22年度	94,787	93,381	▲ 1,406	▲ 1,406	▲ 1.5	▲ 1.5
平成21年度	96,209	93,352	▲ 2,857	▲ 7,087	▲ 3.0	▲ 7.5
平成20年度	99,321	87,626	▲ 11,695		▲ 11.8	
平成19年度	88,865	88,437	▲ 428		▲ 0.5	
平成18年度	93,451	82,603	▲ 10,848		▲ 11.6	
平成17年度	88,908	79,301	▲ 9,607		▲ 10.8	

### 【1日平均集計】

	10月	11月	差引	平均値	増減率(%)	増減率 平均値
平成22年度	3,058	3,113	55	55	1.8	1.8
平成21年度	3,104	3,112	8	▲ 136	0.3	▲ 4.4
平成20年度	3,204	2,921	▲ 283		▲ 8.8	
平成19年度	2,867	2,948	81		2.8	
平成18年度	3,015	2,753	▲ 261		▲ 8.7	
平成17年度	2,868	2,643	▲ 225		▲ 7.8	

※全ての年度において、日野台路線の利用人員は除いている  
 利用者数は、10月は全31カ日、11月は全30カ日のため月別では減少しているが  
 1日平均では増加となる

## 路線別利用者比較

	市内路線		三沢台路線		南平路線		旭が丘循環路線		平山循環路線		落川路線		川辺堀之内路線		合計	
	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均	利用人員	1日平均
再編前 (10月)	11,105	358	26,140	843	33,513	1,081	8,952	289	4,519	146	6,076	196	4,482	145	94,787	3,058
再編後 (11月)	14,682	489	20,272	676	33,239	1,108	5,746	192	8,342	278	6,799	227	4,301	143	93,381	3,113
差引	3,577	131	▲ 5,868	▲ 167	▲ 274	27	▲ 3,206	▲ 97	3,823	132	723	31	▲ 181	▲ 2	▲ 1,406	55
増減率(%)	32.2	36.6	▲ 22.4	▲ 19.8	▲ 0.8	2.5	▲ 35.8	▲ 33.6	84.6	90.4	11.9	15.8	▲ 4.0	▲ 1.4	▲ 1.5	1.8
運行回数	8.5回→17.5回		19.5回→19.5回		36.5回→36.5回		9.0回→12.0回		7.0回→12.0回		11.0回→11.0回		8.0回→8.0回		99.0回→113.0回	
コメント	運行回数は増加しているが、利用人員に反映されていない。分割範囲の利用者減の影響もあると考えられる。		運行内容はほとんど以前のままだが、利用人員が減少している。要調査とする。		ラウンドダイヤ化したことが、ほぼ現状維持となっている。運行回数に変更がないため妥当といえる。日野駅行き廃止の影響も少ないと考えられる。		増便、ラウンドダイヤ化による効果が現れていない。		増便、ラウンドダイヤ化の効果が現れており、利用者増は順調といえる。市内路線の分割も影響していると考えられる。		運行内容に変更はないが、利用者増は市内路線の分割による影響と思われる。		運行内容に変更ないため利用人員も変化しない。ただし、昨年の開設以来、1日利用者が20人程度増加している。		過去5年の平均では、10月から11月は利用者が減少しているが、1日当りの利用者が増加であるため数字以上に効果があったといえる。	

※ 利用者数は、10月は全31カ日、11月は全30カ日のため月別では減少しているが1日平均では増加となる

## 2. 乗り継ぎ制度

【コンセプト】再編による路線分割等に伴い、地域から市役所・市立病院までの利用に際し、運賃負担の増を抑えて現行サービスレベルを維持する。また、高幡不動駅にて乗り換えする利用者への対応も実施する。

【対象区間】	乗（降）車区間	乗り継ぎ停留所	乗（降）車区間	備考
①	《旭が丘循環路線》 全停留所	豊田駅北口	《市内・南平路線》 交番前～日野市役所	
②	《平山循環路線》 全停留所		《市内・南平路線》 交番前～日野市役所	
③	《三沢台路線》 全停留所	高幡不動駅	《南平路線》 南平～市立病院	従来より試行実施
④	《落川路線》 全停留所		《南平路線》 南平～市立病院	

【実施方法】1乗車目の降車時に乗り継ぎ券を乗り継ぎ利用者に渡し、二乗車に通し運賃の差額を精算する（ちぎり券方式）

【有効期限】発券当日限り

【発券対象者】現金、ICカード利用者

乗り継ぎ券（サンプル）

日野市ミニバス 乗り継ぎ券		日野市ミニバス 乗り継ぎ券	
日野市役所 → 平山循環線		平山循環線 → 日野市役所	
月 日 ( ) 西村の営業所		月 日 ( ) 西村の営業所	
乗車停留所		乗車停留所	
乗車	降車	乗車	降車
交番前 第二中学校	130 (70)	100 (50)	70 (40)
多摩平七丁目 日野市役所	120 (60)	90 (50)	70 (40)
泉塚 市立病院北口	90 (50)	60 (30)	30 (20)
			0 (0)

日野市ミニバス 乗り継ぎ券		日野市ミニバス 乗り継ぎ券	
日野市役所 → 平山循環線		平山循環線 → 日野市役所	
月 日 ( ) 西村の営業所		月 日 ( ) 西村の営業所	
乗車停留所		乗車停留所	
乗車	降車	乗車	降車
多摩平七丁目 日野市役所	100 (50)	70 (40)	70 (40)
平山三丁目 平山六丁目 平山七丁目	90 (50)	60 (30)	30 (20)
泉塚 市立病院北口	70 (40)	30 (20)	0 (0)
			0 (0)

【乗り継ぎ制度利用実態】

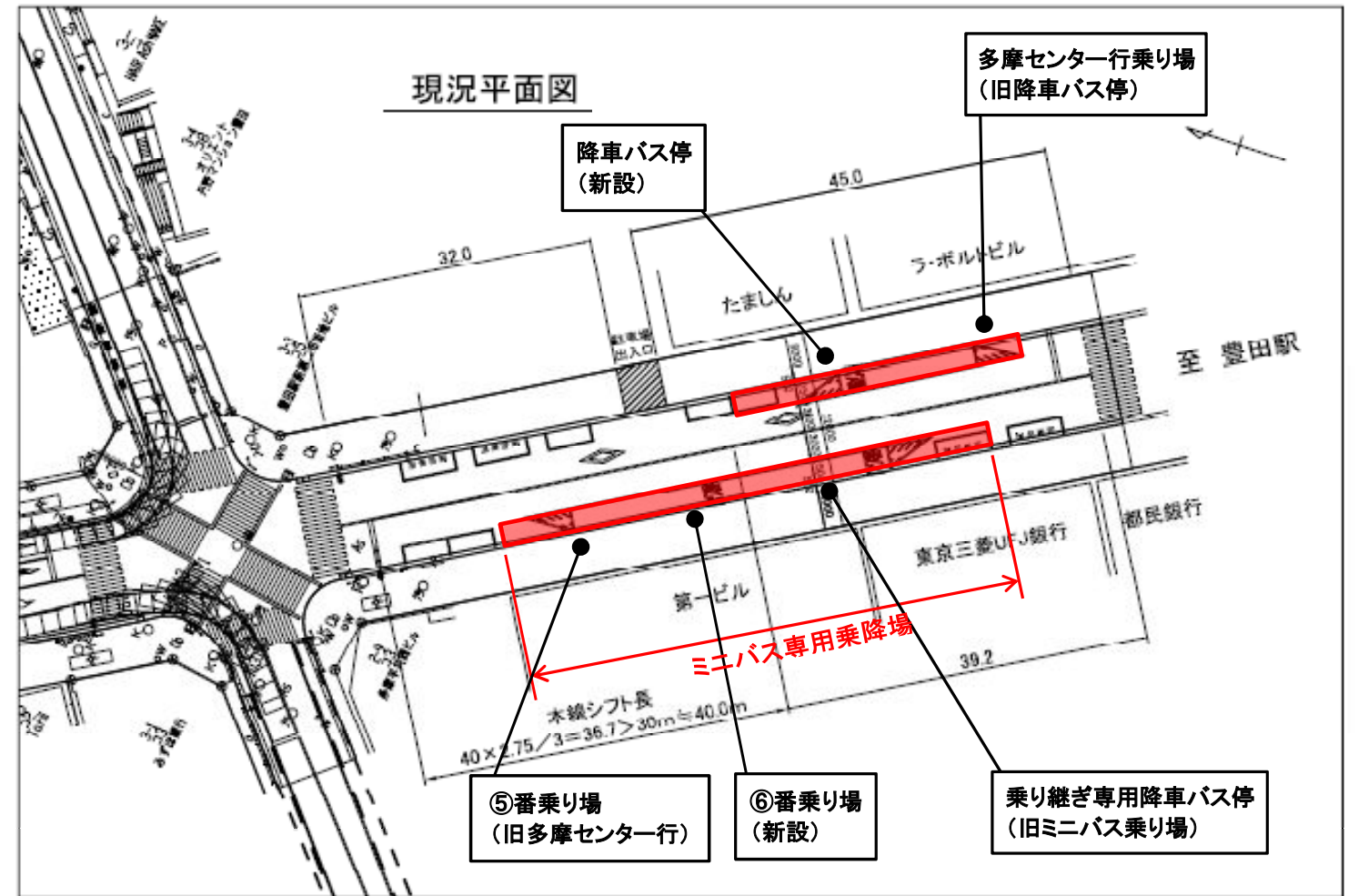
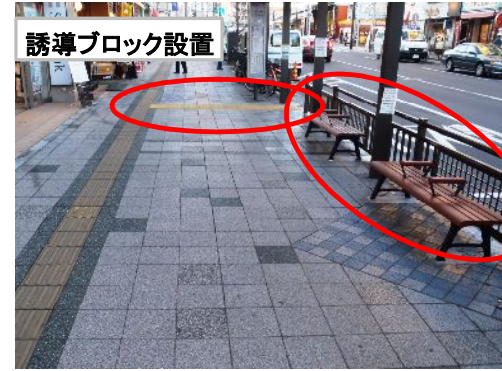
平成 22 年 10 月 16 日（再編日）～12 月 8 日

乗り継ぎ ターミナル	1 乗車目路線 ⇒ 2 乗車目路線	利用数	1 日平均 利用者数	備考
豊田駅北口	平山循環路線 ⇒ 市内・南平路線	134	2.5	
	旭が丘循環路線 ⇒ 市内・南平路線	90	1.7	
	方向別 計	224	4.1	
	市内・南平路線 ⇒ 平山循環路線	124	2.3	
	市内・南平路線 ⇒ 旭が丘循環路線	81	1.5	
	方向別 計	205	3.8	
豊田駅 計		429	7.9	
高幡不動駅	三沢台路線 ⇒ 南平路線	32	0.6	従来より試行実施
	落川路線 ⇒ 南平路線	0	0.0	
	方向別 計	32	0.6	
	南平路線 ⇒ 三沢台路線	27	0.5	従来より試行実施
	南平路線 ⇒ 落川路線	0	0.0	
	方向別 計	27	0.5	
高幡駅 計		59	1.1	
総 計		488	9.0	

### 3. ターミナル整備

【コンセプト】 豊田駅北口での乗り継ぎ抵抗軽減のため、ミニバス停留所を増設し一箇所に集約する。  
また、待ち時間の負担軽減のために上屋、ベンチ等を整備する。

整備事項	整備理由	実施内容
① バス停増設	乗り継ぎ時の混乱を避けるため、また、乗り継ぎの際の負担を軽減するため。	地域と幹線への行き先別に停留所を分割。乗り継ぎ専用の降車停留所を設置。ミニバス停留所の増加に伴い、一般路線バス多摩センター行きバス停を移設。
② 上屋設置	乗り継ぎの際の雨天時等の負担軽減のため。	従来の多摩センター行き④番乗り場(現⑤番乗り場)、及び従来のミニバス用⑤番乗り場(現⑥番乗り場)の間に上屋設置。
③ ベンチ設置	乗車待ち時間での負担軽減のため。	ベンチ(L=1.8m・3人掛け)を3基設置。 歩道幅員 5.0m ベンチ設置後の有効幅員4.05m
④ 交通安全施設	横断歩道以外での道路横断を抑制する。また、視覚障害者を適切に誘導するため。	不必要な横断防止柵の開口部を閉鎖。乗車場に適切に誘導するよう視覚障害者誘導ブロックの整備。





#### 4. 再編PR

時期		実施内容	備 考
月	日		
6月	12日 13日	地域懇談会にて概要説明	四中地区、一中地区 三中地区、大坂上中地区
	15日	「広報ひの」に路線再編概要掲載 市ホームページ掲載	
7月	3日 4日	地域懇談会にて概要説明	平山中地区、七生中地区 三沢中地区、二中地区
	10月	1日	「広報ひの」に路線再編詳細掲載 ホームページ掲載
10月	上旬 ～中旬	ミニバスパンフレットの各戸配布	市内全世帯対象
		バス車内にて再編内容案内	
		各バス停に再編後ダイヤ掲示	
		既存路線図改正	各ターミナルなどの掲示物
	16日	再編実施	主要停留所に人員配置、案内及び時刻表・パンフレット配布
再編後	主要停留所にて時刻表・パンフレット配布		



## 5. ユニバーサルデザイン対応

	項目	内容	対応
①	車外放送の徹底	車外放送にて行き先等を案内することにより、障害者だけではなく、全ての利用者の誤乗車を防止する。	京王電鉄バス(株)にて乗務員教育を実施。
②	視覚障害者誘導ブロックの設置	ターミナル整備に伴う歩道整備を実施する。	視覚障害者を乗車口に適切に誘導できるように整備。
③	横断防止柵の整備	ターミナル整備に伴う横断防止柵の整備を実施する。	不必要な開口部を閉鎖することにより安全を図った。
④	社員教育の徹底	サービス向上のため、乗務員の研修を実施する。	車椅子利用者の乗降の研修など、障害者だけではなく、全ての利用者に対するサービス向上を図った。(年間6回の安全教育のうち1回を障害者接遇の研修としている)

視覚障害者用  
誘導ブロック  
(貼付け式)



横断防止柵



## 6. 分かりやすい案内表示

【コンセプト】再編に伴う路線分割による誤乗車防止、また、利用者のミニバス利用への不安解消などを目的として、車両の運行経路などの表示を分かりやすくする。

### 1) 路線の略称

	路線名	ローマ字	略称	路線カラー	備考
①	市内路線	shinai	S	水色	
②	三沢台路線	misawadai	W	紫	
③	南平路線	minamidaira	D	黄緑	
④	旭が丘循環路線	asahigaoka	A	ピンク	
⑤	落川路線	otikawa	O	茶	
⑥	平山循環路線	hirayama	H	赤	
⑦	川辺堀之内路線	kawabehorinouti	K	オレンジ	

方向幕



側板



2) ピクトグラム (側板表示)

ピクトグラムについては、方向幕・側板への表示を計画していたが、方向幕への表示は情報量の多さから見づらくなると判断されたため、側板のみへの表示とした。

南平路線 (市役所・市立病院経由)



平山循環路線





### 3) バス停改善

各バス停を路線ごとに色分けし、行き先等をわかりやすく表示した。

市内（南平）路線  
日野市役所バス停



三沢台路線  
三沢台下バス停

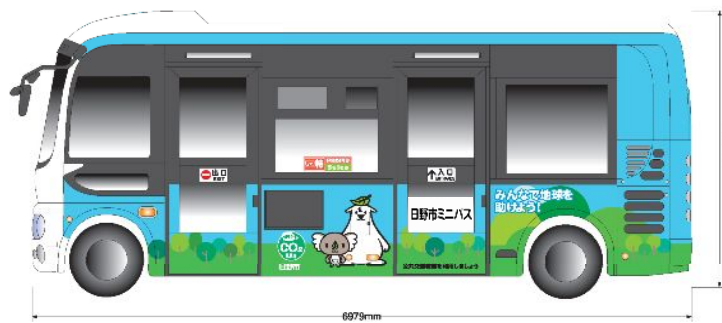
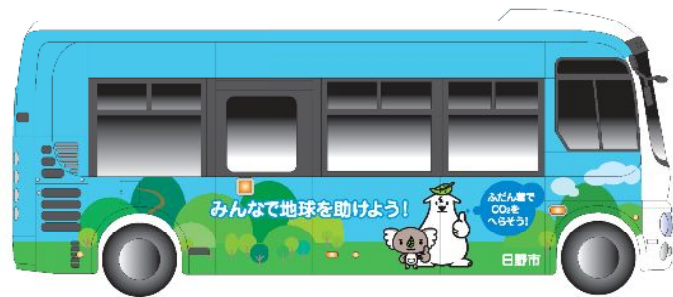


#### 4) ミニバスラッピング

日野市にて実施している「普段着でCO<sub>2</sub>をへらそう」事業の効果的なPRを図り、また、日野市ミニバスをわかりやすくするため車両にラッピングを施した。

【実施時期】平成22年12月上旬

【実施期間】平成22年度～平成24年度



#### バス停掲示

#### 日野市ミニバス 一部の車両のデザインが変わります

日野市では、CO<sub>2</sub>削減の啓発のため、一部ミニバスのデザインを下記のとおり変更させていただきます。乗車の際は、お間違えのないようお気を付けてください。

連絡先：日野市環境保全課 585-1111



7. ミニバス再編による問合せ等(H22.6.28～)

路線	内容	回答	件数		備考
			再編前	再編後	
市内路線	高幡～桜車庫の廃止に伴い、一般路線の回送車を営業化できないか	バス事業者と協議します。	2		
	側板のピクトグラムが目的地を通過しても表示されている	手動のため運行中の変更は困難です。		1	
	運行経路・バス停等の変更について	再編内容を説明。	4	3	廃止経路、市役所前バス停 など
	増便の要望	補助金や車両台数の都合によりまず。		2	
	100円ゾーンの設定	京王の料金体系に準じてます。		1	大坂上地区
	終発の延長してほしい	要望として承り、今後、調査を踏まえ検討します。		1	南平路線の豊田駅北口への統合により発生
南平路線	日野駅行きが廃止となる。	再編方針に基づき拠点及び公共施設へのアクセスを優先した。	8		
	北野街道口系統の増便を要望する	再編での実施は困難。要望として承ります。	4		
	豊田駅系統の増便を要望する	再編での実施は困難。要望として承ります。	1		
旭が丘循環路線	豊田駅での分割は不便	負担軽減策を実施します。	3	1	
三沢台路線	増便、運行間隔の短縮	要望として承り、今後、調査を踏まえ検討します。	1		
平山循環路線	豊田駅での分割は不便	負担軽減策を実施します。	8	2	
	乗り継ぎ料金について	乗り継ぎ制度を説明。	2		
	運行経路、バス停等の変更について	再編内容を説明。	3		ひらやま保育園
	一般路線とミニバス路線の乗り継ぎの制度化を要望	要望として承り、運行事業者と検討します。	1		
	始発を早くしてほしい	要望として承り、今後、調査を踏まえ検討します。	1		
	豊田駅で休憩時間でないのなら乗車させてほしい	法定での休憩時間は必要です。主旨は運行事業者に伝えます。		1	
	平山住宅の経路変更により、西平山周辺の乗客が座れない	要望として承ります。		1	
川辺堀之内路線	始・終発を延長、増便してほしい	要望として承り、今後、調査を踏まえ検討します。	3		
	市立病院にアクセスしてほしい	再編での対応は困難です。要望として承ります。	1		
全 般	広報、ミニバスパンフレットに関する問合せ、要望など		10	3	見づらい、バス停位置が不明など
	バス停に掲示されている時刻表がわかりづらい	要望として承ります。		1	路線別や経由地を表記してほしい
	南平駅周辺への運行を望む	再編での対応は困難です。要望として承ります。	2		
	万願荘周辺への運行を望む	再編での対応は困難です。要望として承ります。	1	3	
	五小入口バス停の増設	関係部署との調整がつかず見送った		1	
合 計			55	21	